

1 人口動態の説明

1. 対象期間 2008年(平成20年) [2008.1.1~2008.12.31]

2. 用語の解説

自然増加	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠満12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合
周産期死亡	妊娠満22週(154日)以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。
年少人口	15歳未満人口をいう。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満人口をいう。
老年人口	65歳以上人口をいう。

3. 各比率の算出方法

出生率 = 年間出生数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

死亡率 = 年間死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

死因別死亡率 = 死因別死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 100,000

乳児死亡率 = 年間乳児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

新生児死亡率 = 年間新生児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

自然増加率 = 自然増加数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

死産率 = 年間死産数 / 年間出産数(出生数+死産数) × 1,000

自然死産率 = 年間自然死産数 / 年間出産数(出生数+死産数) × 1,000

人工死産率 = 年間人工死産数 / 年間出産数(出生数+死産数) × 1,000

周産期死亡率 = 年間周産期死亡数 / 年間出産数 (出生数 + 妊娠満 22 週以後の死産数) × 1,000

婚姻率 = 年間婚姻届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

離婚率 = 年間離婚届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

合計特殊出生率 (粗再生産率) = (母の年齢別出生数 / 年齢別女子人口) 15 歳から 49 歳までの合計
1 人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

総再生産率 = (母の年齢別女兒出生数 / 年齢別女子人口) 15 歳から 49 歳までの合計
合計特殊出生率の場合は生まれる子は男女両方を含んでいるが、総再生産率はこれを女兒だけに
ついて求めた指数で、1 人の女子がその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの女兒数
に相当する。

年齢調整死亡率 = (観察集団の各年齢 (年齢階級) の死亡率) × (基準人口集団のその年齢
(年齢階級) の人口) の各年齢 (年齢階級) の総和 / 基準人口集団の総数
年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率
(基準人口は、昭和 60 年モデル人口を使用)

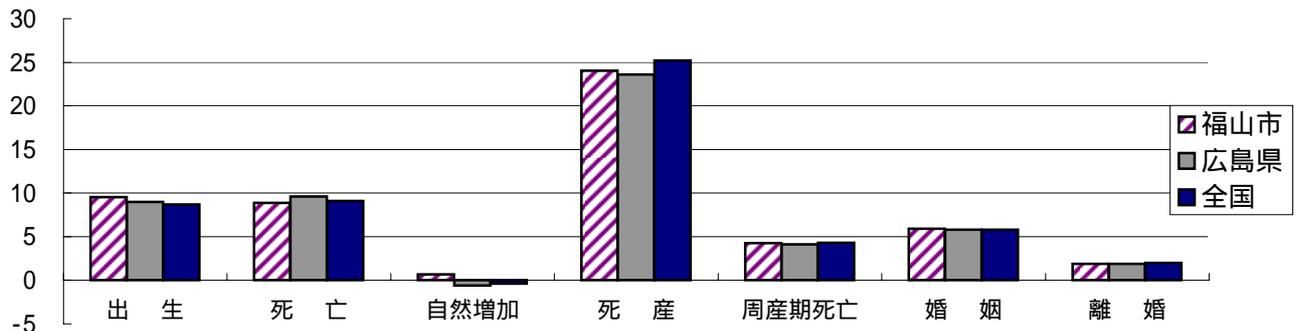
2 総覧

区分	実数			率			平均発生間隔				
	2008	2007	増減	福山市 (前年)	広島県	全国	福山市		全国		
							分	秒	分	秒	
出生	4,429	4,509	80	9.5	(9.7)	9.0	8.7	118	40		29
男	2,325	2,311	14	10.3	(10.3)	9.5	9.1	226	3		57
女	2,104	2,198	94	8.8	(9.2)	8.5	8.2	249	48		59
死亡	4,122	3,770	352	8.9	(8.1)	9.6	9.1	127	30		28
男	2,183	1,973	210	9.7	(8.8)	10.4	9.9	240	46		52
女	1,939	1,797	142	8.1	(7.5)	8.8	8.3	271	4		59
(再掲) 乳児死亡	18	12	6	4.1	(2.7)	2.7	2.6	29,200	0	188	22
新生児死亡	5	7	2	1.1	(1.6)	1.0	1.2	105,120	0	395	58
自然増加	307	739	432	0.7	(1.6)	0.6	0.4	
死産	109	111	2	24.0	(24.0)	23.6	25.2	4,822	1	18	42
自然死産	49	49	0	10.8	(10.6)	11.2	11.3	10,726	31	41	45
人工死産	60	62	2	13.2	(13.4)	12.4	13.9	8,760	0	33	53
周産期死亡	19	19	0	4.3	(4.2)	4.1	4.3	27,663	9	111	40
妊娠満22週以後の死産	15	16	1	3.4	(3.5)	3.4	3.4	35,040	0	140	30
早期新生児死亡	4	3	1	0.9	(0.7)	0.7	0.9	131,400	0	543	54
婚姻	2,738	2,596	142	5.9	(5.6)	5.8	5.8	191	57		44
離婚	874	920	46	1.88	(1.98)	1.88	1.99	601	22	2	6

注) 1日 = 1,440分

区分	2004	2005	2006	2007	2008
合計特殊出生率	1.44	1.38	1.43	1.51	1.52
総再生産率	0.70	0.66	0.69	0.74	0.72
年齢調整死亡率 男	4.8	4.9	4.7	4.5	4.7
年齢調整死亡率 女	3.3	3.3	3.3	3.1	3.2

率による比較



注) 率の算出方法はそれぞれ異なるため、各項目における比較に用いること。

3 各表

(1) 出生

表1 出生の動向

区分	出生数(人)			出生率			合計特殊出生率		
	2008	2007	2006	2008	2007	2006	2008	2007	2006
福山市	4,429	4,509	4,326	9.5	9.7	9.3	1.52	1.51	1.43
広島県	25,560	25,887	25,330	9.0	9.1	8.9	1.45	1.43	1.37
全国	1,091,156	1,089,818	1,092,674	8.7	8.6	8.7	1.37	1.34	1.32

注)出生率は人口千人対である。

表2 出生時の平均体重及び2500g未満の出生数

区分	総数			男			女		
	平均体重(kg)	2,500g未満の出生		平均体重(kg)	2,500g未満の出生		平均体重(kg)	2,500g未満の出生	
		実数(人)	割合(%)		実数(人)	割合(%)		実数(人)	割合(%)
福山市	2.99	446	10.1	3.03	212	9.1	2.94	234	11.1
広島県	3.00	2,391	9.4	3.04	1,101	8.4	2.96	1,290	10.3
全国	3.00	104,479	9.6	3.05	47,452	8.5	2.96	57,027	10.7

注)2008年福山市出生数(男:2,325人,女:2,104人,計:4,429人)

(再掲)

福山市	総数		男		女	
	実数(人)	%	実数(人)	%	実数(人)	%
1,500g未満の出生	45	1.0	20	0.9	25	1.2
1,000g未満の出生	17	0.4	9	0.4	8	0.4

表3 平均出産年齢

(単位:歳)

福山市	総数	第1子	第2子	第3子	第4子以上
母親	30.3	28.9	30.8	32.4	33.5

表4 母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた出生数及び合計特殊出生率

(出生数)

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	4,429	1,969	1,668	792	1,091,156	517,724	402,152	171,280
14歳以下	0	0	0	0	38	38	0	0
15～19	85	73	11	1	15,427	13,830	1,520	77
20～24	607	388	177	42	124,691	84,619	34,004	6,068
25～29	1,370	704	501	165	317,753	179,821	105,435	32,497
30～34	1,601	568	688	345	404,771	165,532	168,577	70,662
35～39	684	214	267	203	200,328	64,545	82,706	53,077
40～44	82	22	24	36	27,522	9,126	9,757	8,639
45～49	0	0	0	0	594	195	145	254
50歳以上	0	0	0	0	24	12	7	5

注1)出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

2)総数には母の年齢不詳を含む。

(合計特殊出生率)

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1.52	0.7039	0.5636	0.2571	1.37	0.6712	0.4933	0.2023
15～19	0.0383	0.0329	0.0050	0.0005	0.0256	0.0230	0.0025	0.0001
20～24	0.2546	0.1627	0.0742	0.0176	0.1847	0.1257	0.0501	0.0088
25～29	0.5166	0.2654	0.1889	0.0622	0.4378	0.2482	0.1450	0.0446
30～34	0.4863	0.1725	0.2090	0.1048	0.4718	0.1944	0.1960	0.0814
35～39	0.2001	0.0626	0.0781	0.0594	0.2132	0.0687	0.0880	0.0566
40～44	0.0287	0.0077	0.0084	0.0126	0.0329	0.0109	0.0116	0.0103
45～49	-	-	-	-	0.0008	0.0003	0.0002	0.0003

注)全国の合計特殊出生率について、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含む。

表5 年齢別出生数

(単位:人)

母の年齢	出生数	% ¹	低出生体重児	% ²
12歳	0		0	
13歳	0		0	
14歳	0		0	
15歳	2		0	
16歳	5		1	
17歳	11		0	
18歳	21		1	
19歳	46		5	
10代	85	1.9%	7	8.2%
20歳	65		7	
21歳	93		8	
22歳	94		12	
23歳	155		17	
24歳	200		30	
20～24歳	607	13.7%	74	12.2%
25歳	209		24	
26歳	248		21	
27歳	295		29	
28歳	288		26	
29歳	330		29	
25～29歳	1,370	30.9%	129	9.4%
30歳	341		34	
31歳	330		31	
32歳	326		33	
33歳	310		34	
34歳	294		36	
30～34歳	1,601	36.1%	168	10.5%
35歳	227		24	
36歳	171		12	
37歳	126		7	
38歳	94		11	
39歳	66		5	
35～39歳	684	15.4%	59	8.6%
40歳～	82	1.9%	9	11.0%
総数	4,429	100%	446	10.1%

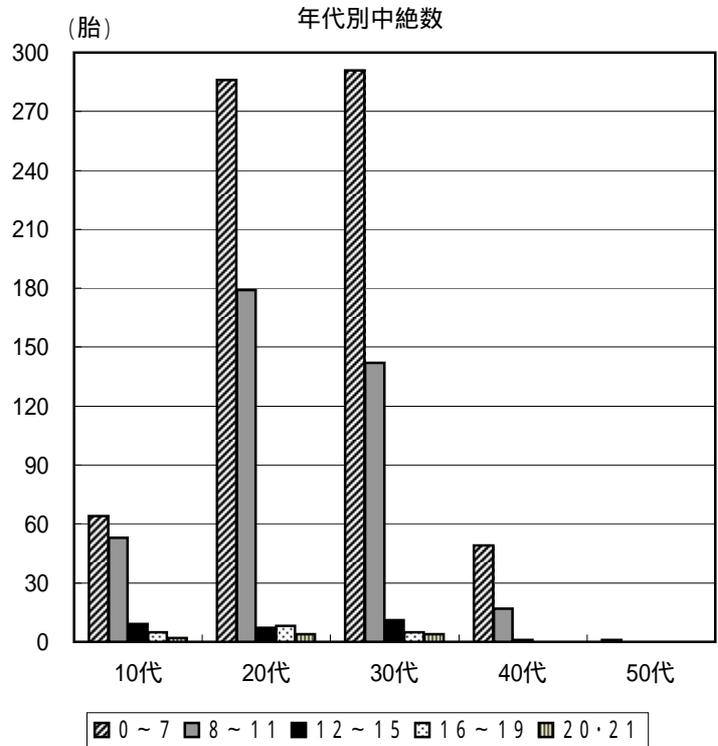
注1)「%¹」は総出生数に占める各年代の出生割合。「%²」は各年代の出生数に占める低出生体重児の割合。

2)低出生体重児とは、体重が2,500g未満の出生児をいう。

表6 年代別中絶数

(単位:胎)

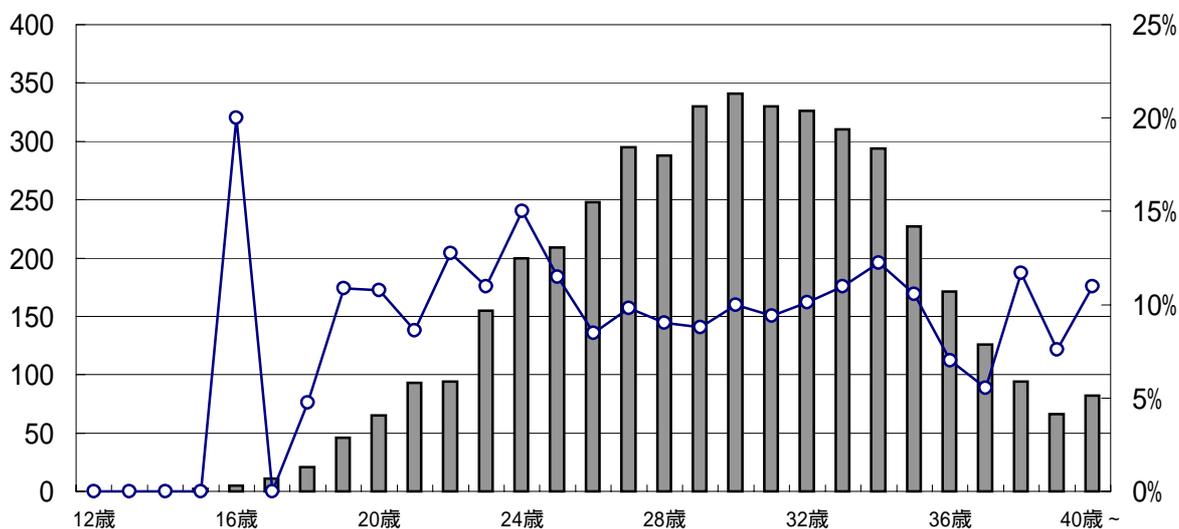
妊娠週数	0～7	8～11	12～15	16～19	20・21	計
10代	64	53	9	5	2	133
20代	286	179	7	8	4	484
30代	291	142	11	5	4	453
40代	49	17	1	0	0	67
50代	1	0	0	0	0	1
計	691	391	28	18	10	1,138



注)中絶数は福山市内の医療機関で中絶手術を受けた者のうち、市内在住者の数である。(2008.1.1～2008.12.31)

母親の年齢別出生割合

■ 出生数 ○ 低出生体重児率



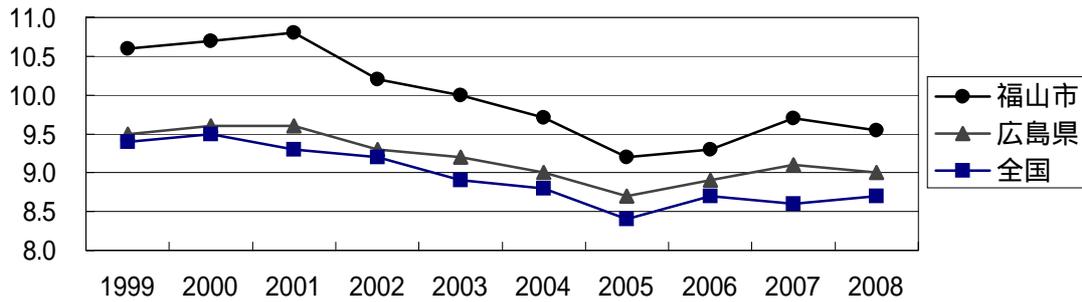
[各統計数値の推移]

表7 出生率及び合計特殊出生率の推移

区分	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
福山市	10.6	10.7	10.8	10.2	10.0	9.7	9.2	9.3	9.7	9.5
	1.50	1.54	1.52	1.44	1.45	1.44	1.38	1.43	1.51	1.52
広島県	9.5	9.6	9.6	9.3	9.2	9.0	8.7	8.9	9.1	9.0
	1.37	1.41	1.37	1.34	1.34	1.33	1.34	1.37	1.43	1.45
全国	9.4	9.5	9.3	9.2	8.9	8.8	8.4	8.7	8.6	8.7
	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37

注) 上段が出生率, 下段が合計特殊出生率である。

出生率の推移



合計特殊出生率の推移

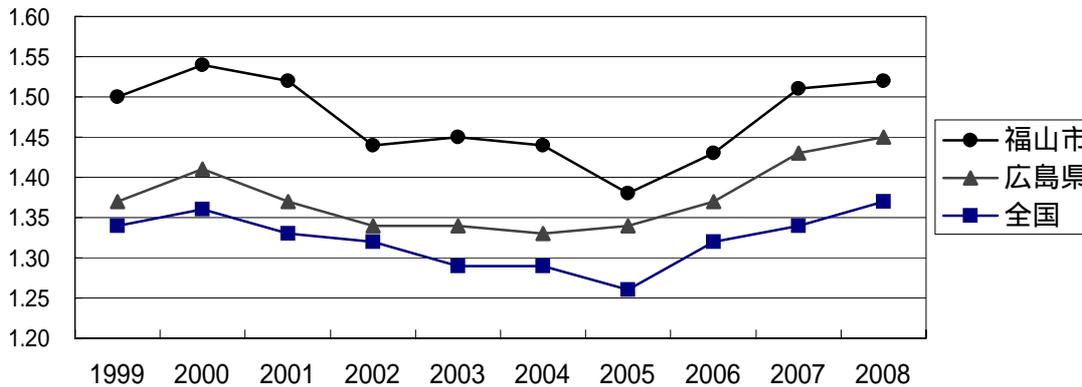


表8 10代(母の年齢)の出生数の推移

年次	出生数 (人)	10代の出生数	
		実数(人)	割合(%)
1999	4,041	75	1.9
2000	4,054	96	2.4
2001	4,118	98	2.4
2002	3,898	87	2.2
2003	4,091	94	2.3
2004	3,970	91	2.3
2005	3,880	72	1.9
2006	4,326	93	2.1
2007	4,509	98	2.2
2008	4,429	85	1.9

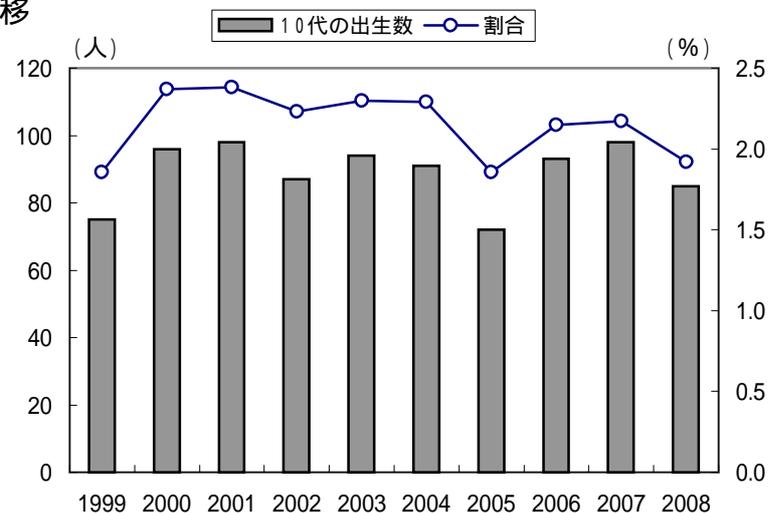


表9 低出生体重児の推移

年次	出生数 (人)	2,500g未満		1,500g未満		1,000g未満	
		実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
1999	4,041	342	8.5	26	0.6	14	0.3
2000	4,054	348	8.6	20	0.5	10	0.2
2001	4,118	366	8.9	28	0.7	12	0.3
2002	3,898	356	9.1	25	0.6	10	0.3
2003	4,091	361	8.8	36	0.9	16	0.4
2004	3,970	374	9.4	32	0.8	10	0.3
2005	3,880	334	8.6	27	0.7	11	0.3
2006	4,326	409	9.5	46	1.1	20	0.5
2007	4,509	427	9.5	34	0.8	16	0.4
2008	4,429	446	10.1	45	1.0	17	0.4

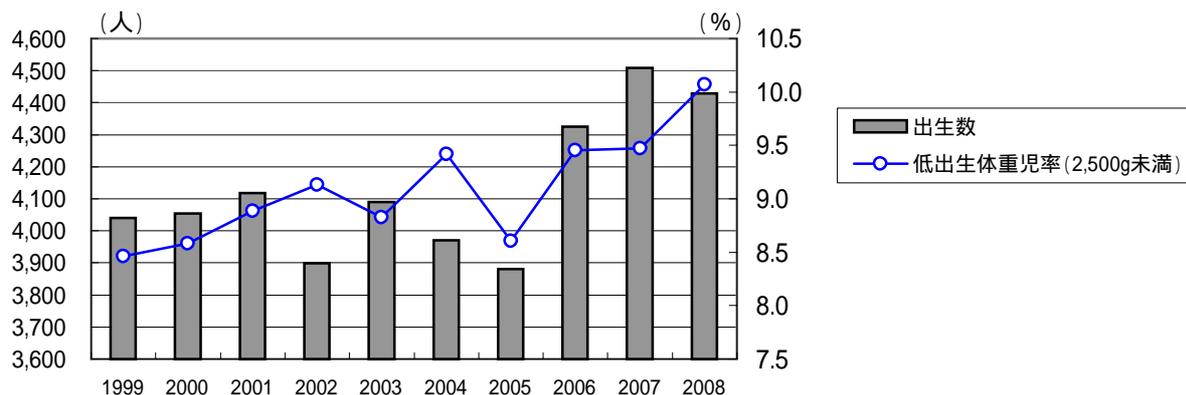


表10 平均出産時年齢の推移

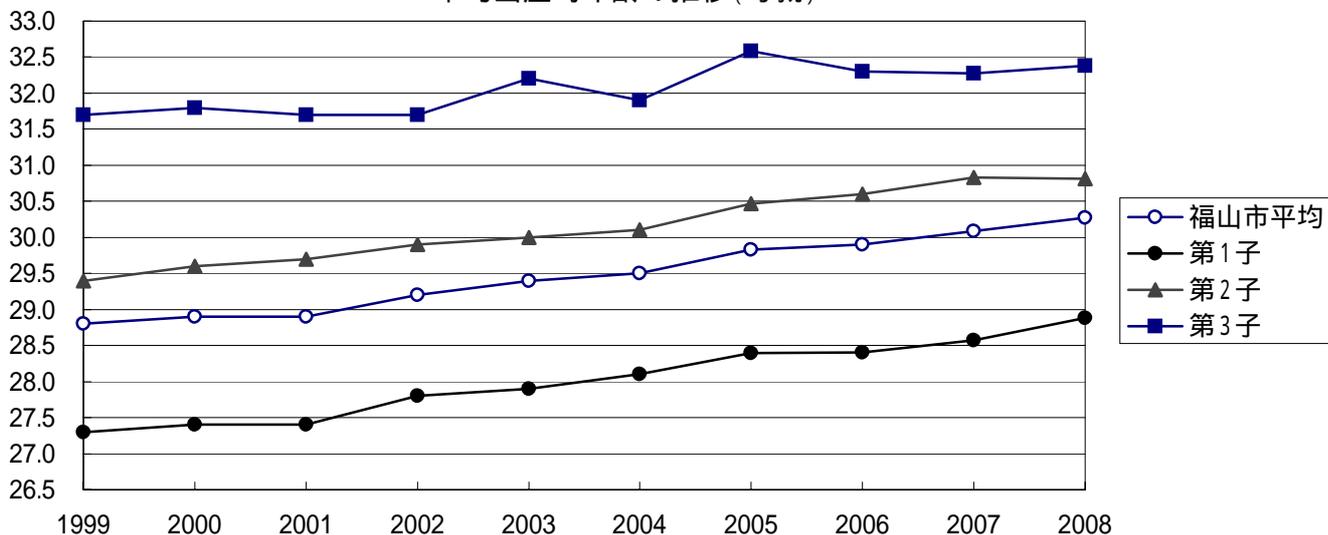
(父親) (単位:歳)

区分	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
総数	30.5	30.3	31.0	30.4	30.4	30.4	31.6	31.6	31.8	32.0
第1子	28.7	28.5	29.4	28.9	28.7	28.9	30.2	30.3	30.3	30.8
第2子	31.5	31.3	31.8	31.5	31.4	31.4	32.1	32.2	32.5	32.4
第3子	33.5	34.1	34.0	32.6	33.2	32.9	34.5	33.8	33.8	34.2

(母親) (単位:歳)

区分	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
総数	28.8	28.9	28.9	29.2	29.4	29.5	29.8	29.9	30.1	30.3
第1子	27.3	27.4	27.4	27.8	27.9	28.1	28.4	28.4	28.6	28.9
第2子	29.4	29.6	29.7	29.9	30.0	30.1	30.5	30.6	30.8	30.8
第3子	31.7	31.8	31.7	31.7	32.2	31.9	32.6	32.3	32.3	32.4

平均出産時年齢の推移(母親)



(2) 死亡

表1 死亡の動向

区分	死亡数(人)			死亡率		
	2008	2007	2006	2008	2007	2006
福山市	4,122	3,770	3,838	8.9	8.1	8.3
広島県	27,150	26,070	25,724	9.6	9.2	9.0
全国	1,142,407	1,108,334	1,084,488	9.1	8.8	8.6

注)死亡率は人口千人対である。

表2 年齢調整死亡率の全国比較

区分	2008		2007		2006	
	男	女	男	女	男	女
福山市	4.7	3.2	4.5	3.1	4.7	3.3
全国	5.6	2.8	5.6	2.8	5.7	2.9

注)S60年モデル人口を基準に算出したもので、年齢調整死亡率は人口千人対である。

表3 死因順位

福山市(2008)					
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合(%)	平均年齢
	全死因	4,122	888.2	100.0	78.5
1	悪性新生物	1,274	274.5	30.9	74.2
2	心疾患	637	137.3	15.5	81.4
3	肺炎	449	96.7	10.9	86.2
4	脳血管疾患	399	86.0	9.7	81.7
5	不慮の事故	157	33.8	3.8	72.0
6	老衰	142	30.6	3.4	93.0
7	腎不全	104	22.4	2.5	83.7
8	自殺	96	20.7	2.3	52.7
9	肝疾患	71	15.3	1.7	72.5
10	糖尿病	61	13.1	1.5	80.0

全国(死亡率)		
死因	2008	2003
全死因	907.1	804.6
悪性新生物	272.3	245.4
心疾患	144.4	126.5
肺炎	91.6	75.3
脳血管疾患	100.9	104.7
不慮の事故	30.3	30.7
老衰	28.6	18.6
腎不全	17.9	14.9
自殺	24.0	25.5
肝疾患	12.9	12.5
糖尿病	11.5	10.2

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合(%)	平均年齢
	全死因	2,183	969.0	100.0	75.0
1	悪性新生物	770	341.8	35.3	73.3
2	心疾患	296	131.4	13.6	76.6
3	肺炎	220	97.7	10.1	83.0
4	脳血管疾患	188	83.5	8.6	76.9
5	不慮の事故	96	42.6	4.4	69.8
6	自殺	67	29.7	3.1	50.7
7	腎不全	55	24.4	2.5	80.6
8	肝疾患	48	21.3	2.2	69.4
9	慢性閉塞性肺疾患	43	19.1	2.0	81.4
10	老衰	34	15.1	1.6	90.7

死因	2008	2003
全死因	991.0	895.4
悪性新生物	336.0	303.3
心疾患	140.2	126.6
肺炎	99.9	82.1
脳血管疾患	99.5	102.7
不慮の事故	37.1	38.9
自殺	35.1	38.0
腎不全	17.0	14.1
肝疾患	17.3	17.4
慢性閉塞性肺疾患	19.4	16.8
老衰	14.2	10.2

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合(%)	平均年齢
	全死因	1,939	811.9	100.0	82.4
1	悪性新生物	504	211.0	26.0	75.7
2	心疾患	341	142.8	17.6	85.7
3	肺炎	229	95.9	11.8	89.2
4	脳血管疾患	211	88.3	10.9	86.0
5	老衰	108	45.2	5.6	93.7
6	不慮の事故	61	25.5	3.1	75.3
7	腎不全	49	20.5	2.5	87.2
8	糖尿病	32	13.4	1.7	86.1
9	自殺	29	12.1	1.5	57.2
10	大動脈瘤及び解離	28	11.7	1.4	85.4

死因	2008	2003
全死因	827.1	717.9
悪性新生物	211.7	190.1
心疾患	148.5	126.4
肺炎	83.7	68.7
脳血管疾患	102.1	106.6
老衰	42.2	26.6
不慮の事故	23.8	22.9
腎不全	18.7	15.7
糖尿病	10.6	9.6
自殺	13.5	13.5
大動脈瘤及び解離	9.3	6.5

注1)死亡率(死因別)は人口10万人対である。

2)「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」である。

表4 悪性新生物の部位別順位

福山市(2008)				
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	1,274	274.5	242.3
1	気管,気管支及び肺	252	54.3	44.8
2	胃	186	40.1	37.1
3	肝及び肝内胆管	175	37.7	36.0
4	膵	98	21.1	18.5
5	前立腺	45	20.0	9.3
6	結腸	80	17.2	21.6
7	胆のう及び胆道	59	12.7	9.5
8	子宮	27	11.3	7.1
9	直腸S状結腸	47	10.1	8.2
10	乳房	35	7.5	6.9
11	悪性リンパ種	31	6.7	6.5
12	白血病	28	6.0	4.1
13	口唇,口腔及び咽頭	24	5.2	4.7
14	食道	24	5.2	5.6
15	膀胱	23	5.0	5.4

全国(2008)		全国(2003)	
死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	272.3	悪性新生物	245.4
気管,気管支及び肺	53.1	気管,気管支及び肺	45.0
胃	39.8	胃	39.3
肝及び肝内胆管	26.7	肝及び肝内胆管	27.0
膵	20.6	膵	16.8
前立腺	16.3	前立腺	13.7
結腸	22.9	結腸	20.5
胆のう及び胆道	13.7	胆のう及び胆道	12.6
子宮	8.8	子宮	8.2
直腸S状結腸	11.3	直腸S状結腸	10.4
乳房	9.4	乳房	7.8
悪性リンパ腫	7.5	悪性リンパ腫	6.7
白血病	6.1	白血病	5.6
口唇,口腔及び咽頭	5.2	口唇,口腔及び咽頭	4.5
食道	9.3	食道	8.8
膀胱	5.1	膀胱	4.3

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	770	341.8	290.6
1	気管,気管支及び肺	183	81.2	67.1
2	胃	114	50.6	47.5
2	肝及び肝内胆管	114	50.6	46.7
4	膵	45	20.0	20.4
4	前立腺	45	20.0	9.3
6	結腸	39	17.3	19.1
7	直腸S状結腸	29	12.9	11.1
8	胆のう及び胆道	27	12.0	8.0
9	食道	22	9.8	11.1
10	悪性リンパ種	20	8.9	7.6
10	口唇,口腔及び咽頭	20	8.9	3.6
12	膀胱	19	8.4	6.7
13	白血病	15	6.7	6.7
14	皮膚	3	1.3	0.4
15	中枢神経系	2	0.9	2.7

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	336.0	悪性新生物	303.1
気管,気管支及び肺	79.1	気管,気管支及び肺	67.6
胃	53.7	胃	52.2
肝及び肝内胆管	36.4	肝及び肝内胆管	37.9
膵	22.3	膵	18.3
前立腺	16.3	前立腺	13.7
結腸	23.6	結腸	20.9
直腸S状結腸	14.5	直腸S状結腸	13.2
胆のう及び胆道	13.5	胆のう及び胆道	11.8
食道	16.3	食道	15.2
悪性リンパ腫	8.7	悪性リンパ腫	7.8
口唇,口腔及び咽頭	7.7	口唇,口腔及び咽頭	6.5
膀胱	7.2	膀胱	6.0
白血病	7.4	白血病	6.6
皮膚	1.1	皮膚	0.9
中枢神経系	1.7	中枢神経系	1.4

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	504	211.0	196.7
1	胃	72	30.1	27.2
2	気管,気管支及び肺	69	28.9	23.9
3	肝及び肝内胆管	61	25.5	25.9
4	膵	53	22.2	16.7
5	結腸	41	17.2	23.9
6	乳房	35	14.7	13.4
7	胆のう及び胆道	32	13.4	10.9
8	子宮	27	11.3	7.1
9	直腸S状結腸	18	7.5	5.4
10	白血病	13	5.4	1.7
11	悪性リンパ種	11	4.6	5.4
11	卵巣	11	4.6	6.3
13	口唇,口腔及び咽頭	4	1.7	5.9
13	膀胱	4	1.7	4.2
15	食道	2	0.8	0.4

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	211.7	悪性新生物	190.1
胃	26.6	胃	27.0
気管,気管支及び肺	28.3	肝及び肝内胆管	16.6
肝及び肝内胆管	17.6	気管,気管支及び肺	23.4
膵	19.0	膵	15.3
結腸	22.2	結腸	20.1
乳房	18.3	乳房	15.2
胆のう及び胆道	14.0	胆のう及び胆道	13.4
子宮	8.8	子宮	8.2
直腸S状結腸	8.2	直腸S状結腸	7.6
白血病	4.8	白血病	4.5
悪性リンパ腫	6.3	悪性リンパ腫	5.6
卵巣	7.1	卵巣	6.6
口唇,口腔及び咽頭	2.9	口唇,口腔及び咽頭	2.5
膀胱	3.1	膀胱	2.6
食道	2.7	食道	2.6

注 1) 死亡順位は死亡率の高い順である。

2) 死亡率は人口10万人対である。

3) 総数の死亡率について、「前立腺」は男性人口10万人対、「子宮」及び「卵巣」は女性人口10万人対である。

4) 「直腸S状結腸」は「直腸S状結腸移行部及び直腸」, 「胆のう及び胆道」は「胆のう及びその他の胆道」である。

表5 年齢区分別死亡数及び死因順位表(上位5位)

0～4歳		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		次点及びその他の死因	
各人数	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	
計 23	循環器系の先天奇形	3	不慮の事故	3	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	2	肺炎	2	悪性新生物	1	筋骨格系の疾患, 神経系の先天奇形 他	12	
男 9	悪性新生物	1	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	1	循環器系の先天奇形	1	肺炎	1	不慮の事故	1	その他の症状 他	4	
女 14	循環器系の先天奇形	2	不慮の事故	2	筋骨格系の疾患	1	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	1	神経系の先天奇形	1	染色体異常, 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害 他	7	
5～9歳													
計 3	悪性新生物	3											
男 1	悪性新生物	1											
女 2	悪性新生物	2											
10～14歳													
計 0													
男 0													
女 0													
15～19歳													
計 8	不慮の事故	3	自殺	2	悪性新生物	1	肺炎	1			その他の外因	1	
男 6	不慮の事故	3	自殺	1	肺炎	1					その他の外因	1	
女 2	悪性新生物	1	自殺	1									
20～24歳													
計 4	自殺	4											
男 3	自殺	3											
女 1	自殺	1											
25～29歳													
計 14	自殺	7	悪性新生物	2	心疾患	1	脳血管疾患	1	不慮の事故	1	その他の外因 他	2	
男 9	自殺	4	悪性新生物	2	脳血管疾患	1					その他の外因 他	2	
女 5	自殺	3	心疾患	1	不慮の事故	1							
30～34歳													
計 10	自殺	5	悪性新生物	3	不慮の事故	2							
男 6	自殺	4	悪性新生物	1	不慮の事故	1							
女 4	悪性新生物	2	自殺	1	不慮の事故	1							
35～39歳													
計 29	自殺	11	悪性新生物	7	不慮の事故	2	肝疾患	1	糖尿病	1	妊娠, 分娩及び産じょく, 脳血管疾患 他	7	
男 16	自殺	7	悪性新生物	2	不慮の事故	2	糖尿病	1	敗血症	1	その他の外因 他	3	
女 13	悪性新生物	5	自殺	4	肝疾患	1	妊娠, 分娩及び産じょく	1	脳血管疾患	1	その他の精神及び行動の障害	1	
40～44歳													
計 20	自殺	5	心疾患	4	脳血管疾患	4	悪性新生物	3	不慮の事故	1	その他の外因 他	3	
男 15	自殺	5	心疾患	4	脳血管疾患	2	悪性新生物	1	不慮の事故	1	その他の呼吸器系の疾患 他	2	
女 5	悪性新生物	2	脳血管疾患	2							その他の外因	1	
45～49歳													
計 46	悪性新生物	16	自殺	9	心疾患	6	不慮の事故	4	脳血管疾患	3	肝疾患, 敗血症 他	8	
男 33	悪性新生物	10	自殺	8	心疾患	4	脳血管疾患	3	不慮の事故	3	肝疾患, 敗血症 他	5	
女 13	悪性新生物	6	心疾患	2	自殺	1	不慮の事故	1			その他の呼吸器系の疾患 他	3	

50～54歳

計	91	悪性新生物	43	自殺	12	心疾患	12	脳血管疾患	6	肝疾患	4	不慮の事故,筋骨格系の疾患 他	14
男	60	悪性新生物	21	自殺	12	心疾患	11	脳血管疾患	4	肝疾患	3	不慮の事故,筋骨格系の疾患 他	9
女	31	悪性新生物	22	脳血管疾患	2	肝疾患	1	心疾患	1	不慮の事故	1	その他の血液及び造血器の疾患 他	4

55～59歳

計	149	悪性新生物	80	心疾患	16	不慮の事故	11	脳血管疾患	10	自殺	7	肝疾患,糖尿病 他	25
男	106	悪性新生物	46	心疾患	15	不慮の事故	10	脳血管疾患	9	自殺	6	肝疾患,糖尿病 他	20
女	43	悪性新生物	34	ウイルス肝炎	1	肝疾患	1	自殺	1	心疾患	1	脳血管疾患,不慮の事故 他	5

60～64歳

計	252	悪性新生物	125	心疾患	30	脳血管疾患	14	不慮の事故	14	肺炎	11	肝疾患,自殺 他	58
男	184	悪性新生物	86	心疾患	24	脳血管疾患	11	肝疾患	10	不慮の事故	10	肺炎,自殺 他	43
女	68	悪性新生物	39	心疾患	6	自殺	5	不慮の事故	4	脳血管疾患	3	糖尿病,肺炎 他	11

65～69歳

計	297	悪性新生物	148	心疾患	32	脳血管疾患	24	肝疾患	12	不慮の事故	10	糖尿病,自殺 他	71
男	211	悪性新生物	109	心疾患	22	脳血管疾患	13	肝疾患	10	糖尿病	7	不慮の事故,肺炎 他	50
女	86	悪性新生物	39	脳血管疾患	11	心疾患	10	不慮の事故	5	自殺	3	ウイルス肝炎,肝疾患 他	18

70～74歳

計	378	悪性新生物	181	心疾患	48	脳血管疾患	25	肺炎	21	不慮の事故	17	肝疾患,腎不全 他	86
男	267	悪性新生物	129	心疾患	31	脳血管疾患	20	肺炎	15	不慮の事故	12	肝疾患,慢性閉塞性肺疾患 他	60
女	111	悪性新生物	52	心疾患	17	肺炎	6	脳血管疾患	5	不慮の事故	5	ウイルス肝炎,肝疾患 他	26

75～79歳

計	572	悪性新生物	205	心疾患	85	脳血管疾患	57	肺炎	41	不慮の事故	29	腎不全,大動脈瘤及び解離 他	155
男	361	悪性新生物	136	心疾患	51	脳血管疾患	39	肺炎	29	不慮の事故	18	腎不全,慢性閉塞性肺疾患 他	88
女	211	悪性新生物	69	心疾患	34	脳血管疾患	18	肺炎	12	不慮の事故	11	腎不全,大動脈瘤及び解離 他	67

80～84歳

計	661	悪性新生物	215	心疾患	108	肺炎	73	脳血管疾患	67	不慮の事故	19	腎不全,肝疾患 他	179
男	360	悪性新生物	125	肺炎	49	心疾患	45	脳血管疾患	39	不慮の事故	12	腎不全,慢性閉塞性肺疾患 他	90
女	301	悪性新生物	90	心疾患	63	脳血管疾患	28	肺炎	24	肝疾患	7	不慮の事故,糖尿病 他	89

85～89歳

計	700	悪性新生物	138	心疾患	132	肺炎	131	脳血管疾患	74	腎不全	24	老衰,不慮の事故 他	201
男	299	肺炎	62	悪性新生物	60	心疾患	50	脳血管疾患	28	腎不全	13	不慮の事故,慢性閉塞性肺疾患 他	86
女	401	心疾患	82	悪性新生物	78	肺炎	69	脳血管疾患	46	老衰	18	腎不全,不慮の事故 他	108

90歳以上

計	865	心疾患	163	肺炎	162	脳血管疾患	113	老衰	106	悪性新生物	103	腎不全,糖尿病 他	218
男	237	肺炎	49	悪性新生物	40	心疾患	39	老衰	23	脳血管疾患	19	腎不全,慢性閉塞性肺疾患 他	67
女	628	心疾患	124	肺炎	113	脳血管疾患	94	老衰	83	悪性新生物	63	腎不全,糖尿病 他	151

注 1) 死因名の一部を次のように省略した。

筋骨格系の疾患 筋骨格系及び結合組織の疾患

心疾患 心疾患(高血圧性を除く)

染色体異常 染色体異常,他に分類されないもの

その他の症状 その他の症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

その他の血液及び造血器の疾患 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

2) 死因順位上位5位内に,死因簡単分類上「その他」と付くものは含まない。

総計 4,122人

男性 2,183人

女性 1,939人

表6 5歳階級別悪性新生物(実数)

(人)

順位	年齢(総数)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0	0	3	0	3	8	11	27	34	40	36	46	44
2	胃	0	0	1	0	4	5	10	17	20	28	26	35	40
3	肝及び肝内胆管	0	0	0	1	0	5	15	15	19	34	34	32	19
4	膵	0	0	0	0	2	2	7	10	13	14	16	15	19
5	前立腺	0	0	0	0	0	0	1	2	4	4	14	7	13
6	結腸	0	0	0	0	1	3	5	6	12	8	9	15	21
7	胆のう及び胆道	0	0	0	0	0	1	3	1	6	6	11	12	19
8	子宮	0	0	0	2	1	4	0	2	3	4	4	4	3
9	直腸S状結腸	1	0	0	0	0	2	3	3	9	4	12	6	7
10	乳房	0	0	1	0	0	7	9	6	1	3	3	1	4
総数 悪性新生物		2	3	7	3	16	43	80	125	148	181	205	215	241

順位	年齢(男性)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0	0	2	0	2	6	5	22	26	35	26	32	27
2	胃	0	0	0	0	2	2	8	10	14	22	20	18	18
2	肝及び肝内胆管	0	0	0	1	0	5	12	13	15	25	17	19	6
4	膵	0	0	0	0	1	1	3	7	8	5	8	7	5
4	前立腺	0	0	0	0	0	0	1	2	4	4	14	7	13
6	結腸	0	0	0	0	0	2	4	5	8	5	5	8	2
7	直腸S状結腸	1	0	0	0	0	0	1	3	6	3	9	4	2
8	胆のう及び胆道	0	0	0	0	0	0	2	1	6	3	5	6	4
9	食道	0	0	0	0	0	2	1	5	5	2	3	2	2
10	悪性リンパ種	0	0	0	0	0	0	2	2	2	4	4	3	3
10	口唇, 口腔及び咽頭	0	0	0	0	3	1	0	3	3	2	6	1	1
総数 悪性新生物		2	1	2	1	10	21	46	86	109	129	136	125	100

順位	年齢(女性)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	胃	0	0	1	0	2	3	2	7	6	6	6	17	22
2	気管, 気管支及び肺	0	0	1	0	1	2	6	5	8	5	10	14	17
3	肝及び肝内胆管	0	0	0	0	0	0	3	2	4	9	17	13	13
4	膵	0	0	0	0	1	1	4	3	5	9	8	8	14
5	結腸	0	0	0	0	1	1	1	1	4	3	4	7	19
6	乳房	0	0	1	0	0	7	9	6	1	3	3	1	4
7	胆のう及び胆道	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	6	6	15
8	子宮	0	0	0	2	1	4	0	2	3	4	4	4	3
9	直腸S状結腸	0	0	0	0	0	2	2	0	3	1	3	2	5
10	白血病	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	1	2	5
総数 悪性新生物		-	2	5	2	6	22	34	39	39	52	69	90	141

注 1) 死亡順位は表4に準ずる。 2) 「直腸S状結腸」は「直腸S状結腸移行部及び直腸」, 「胆のう及び胆道」は「胆のう及びその他の胆道」である。

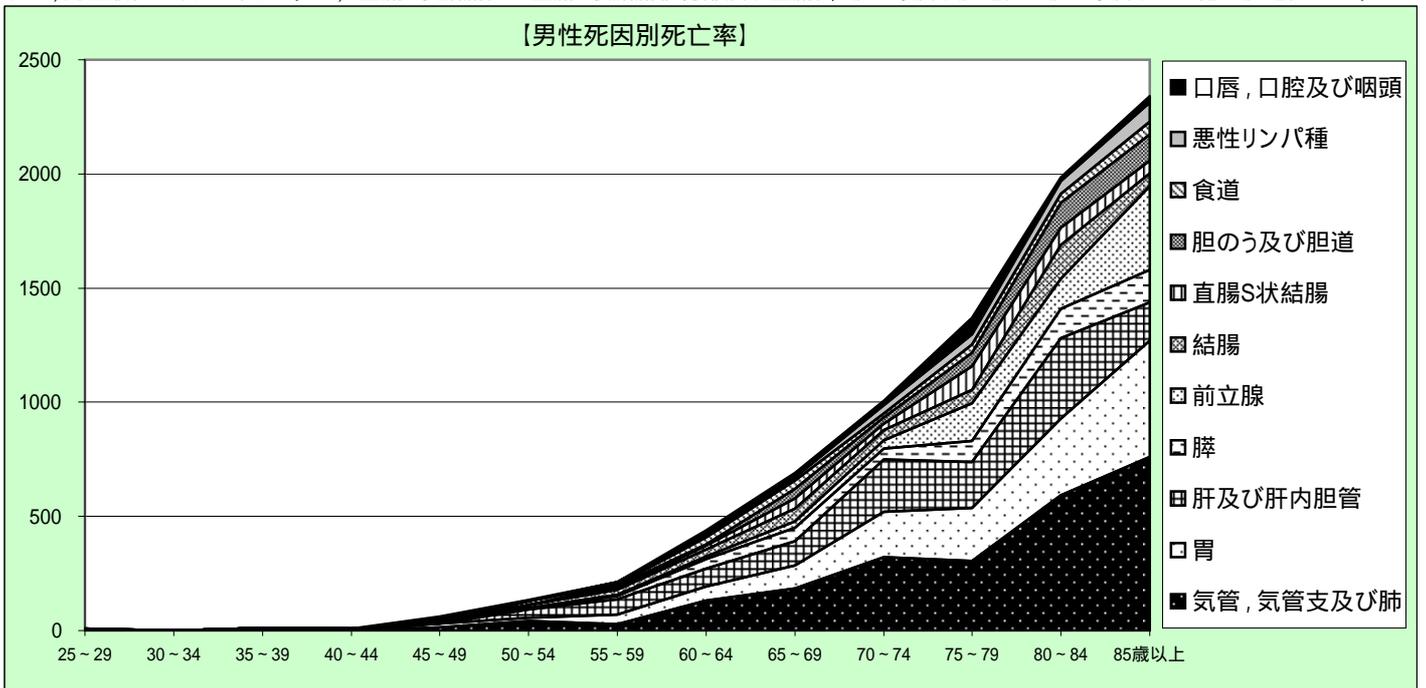


表7 5歳階級別悪性新生物(死因別死亡率)

(率)

順位	年齢(総数)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	8.7	0.0	11.2	28.1	29.6	79.5	116.1	166.9	181.2	321.1	343.6
2	胃	0.0	0.0	2.9	0.0	15.0	17.6	26.9	50.1	68.3	116.8	130.9	244.3	312.3
3	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	17.6	40.3	44.2	64.9	141.9	171.2	223.4	148.4
4	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	7.0	18.8	29.4	44.4	58.4	80.5	104.7	148.4
5	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	12.0	28.5	36.6	163.8	129.9	366.7
6	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	10.5	13.4	17.7	41.0	33.4	45.3	104.7	164.0
7	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	8.1	2.9	20.5	25.0	55.4	83.8	148.4
8	子宮	0.0	0.0	0.0	14.0	7.5	28.0	0.0	11.5	19.6	30.7	35.3	44.7	32.4
9	直腸S状結腸	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	8.1	8.8	30.7	16.7	60.4	41.9	54.7
10	乳房	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	24.6	24.2	17.7	3.4	12.5	15.1	7.0	31.2
総数 悪性新生物		7.4	9.0	20.2	10.7	59.9	151.2	215.0	368.1	505.2	755.3	1032.0	1500.7	1881.8

順位	年齢(男)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	11.4	0.0	15.1	42.4	27.2	132.2	185.5	320.2	304.2	593.9	761.6
2	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	15.1	14.1	43.5	60.1	99.9	201.3	234.0	334.1	507.8
2	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0	35.4	65.3	78.1	107.0	228.7	198.9	352.6	169.3
4	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	7.1	16.3	42.1	57.1	45.7	93.6	129.9	141.0
4	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	12.0	28.5	36.6	163.8	129.9	366.7
6	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.1	21.8	30.1	57.1	45.7	58.5	148.5	56.4
7	直腸S状結腸	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	18.0	42.8	27.4	105.3	74.2	56.4
8	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	6.0	42.8	27.4	58.5	111.4	112.8
9	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.1	5.4	30.1	35.7	18.3	35.1	37.1	56.4
10	悪性リンパ種	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	12.0	14.3	36.6	46.8	55.7	84.6
10	口唇, 口腔及び咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6	7.1	0.0	18.0	21.4	18.3	70.2	18.6	28.2
総数 悪性新生物		14.6	5.9	11.4	7.3	75.3	148.6	250.3	517.0	777.6	1180.2	1591.2	2320.0	2820.9

順位	年齢(女)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	胃	0.0	0.0	5.9	0.0	14.9	21.0	10.6	40.4	39.3	46.0	53.0	190.2	237.5
2	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	5.9	0.0	7.5	14.0	31.8	28.9	52.4	38.4	88.4	156.6	183.5
3	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	11.5	26.2	69.0	150.2	145.4	140.4
4	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	7.0	21.2	17.3	32.7	69.0	70.7	89.5	151.2
5	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	7.0	5.3	5.8	26.2	23.0	35.3	78.3	205.1
6	乳房	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	48.9	47.8	34.6	6.5	23.0	26.5	11.2	43.2
7	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	5.3	0.0	0.0	23.0	53.0	67.1	162.0
8	子宮	0.0	0.0	0.0	14.0	7.5	28.0	0.0	11.5	19.6	30.7	35.3	44.7	32.4
9	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0	10.6	0.0	19.6	7.7	26.5	22.4	54.0
10	白血病	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	13.1	0.0	8.8	22.4	54.0
総数 悪性新生物		-	12.2	29.3	14.0	44.8	153.7	180.5	225.1	255.3	398.9	609.6	1006.8	1522.3

注 1) 死亡率は, 人口10万人対である。 2) 総数の死亡率について, 「前立腺」は男性人口10万人対, 「子宮」は女性人口10万人対である。

【女性死因別死亡率】

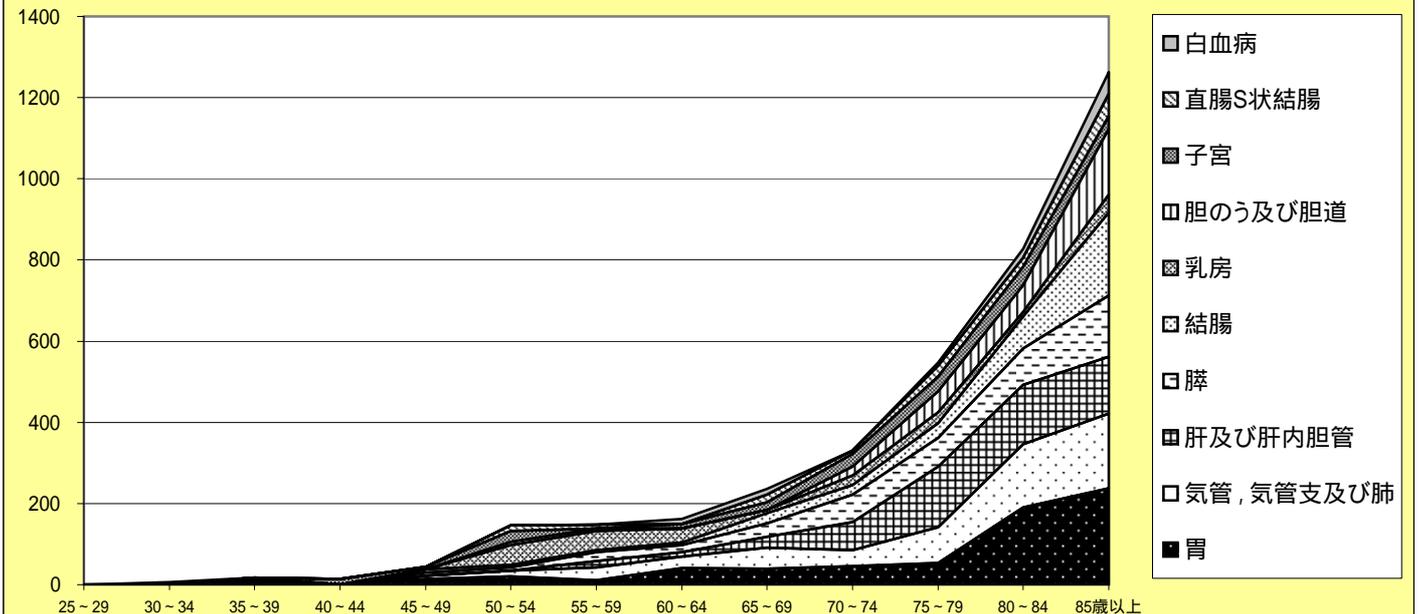


表8 主要死因(死亡率)の推移 (10万人対)

年次	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
2002	240.8	110.1	89.7	67.2	34.2
2003	231.2	116.0	86.1	84.9	31.3
2004	241.3	122.6	80.3	63.6	33.3
2005	244.5	123.6	89.2	90.1	32.0
2006	252.7	126.3	84.0	93.2	28.3
2007	242.3	125.4	90.1	89.9	32.3
2008	274.5	137.3	86.0	96.7	33.8

注)「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」である。

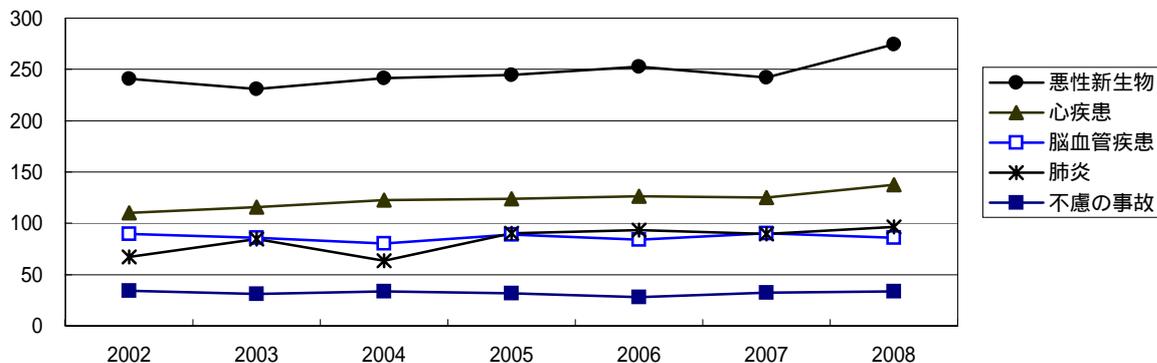


表9 自殺者の推移

(単位:人)

年次	自殺者数			死亡者数	割合(%)
	男	女	計		
2002	56	29	85	2,887	2.9
2003	70	15	85	3,164	2.7
2004	58	21	79	3,126	2.5
2005	68	20	88	3,468	2.5
2006	72	36	108	3,838	2.8
2007	73	29	102	3,770	2.7
2008	67	29	96	4,122	2.3

注)割合は全死亡者数に占める自殺者数の割合である。

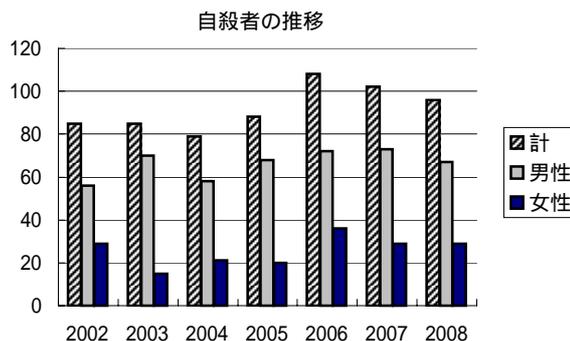
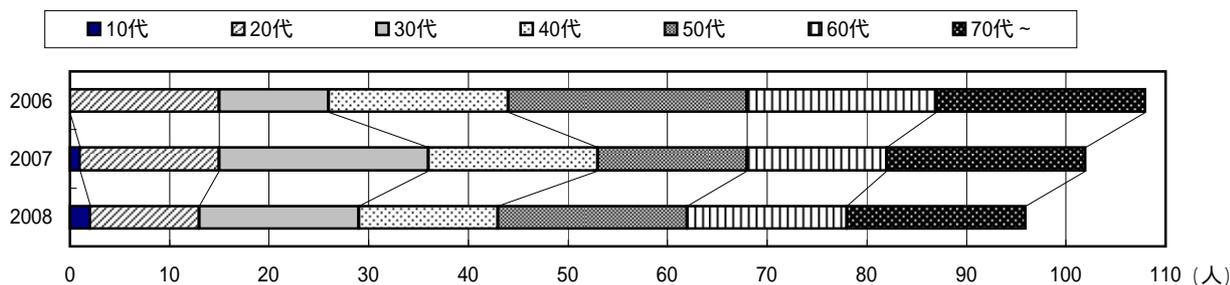


表10 年齢別自殺者数

(単位:人)

区分	2008			2007			2006		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10~14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15~19	1	1	2	1	0	1	0	0	0
20~29	7	4	11	10	4	14	10	5	15
30~39	11	5	16	16	5	21	7	4	11
40~49	13	1	14	12	5	17	14	4	18
50~59	18	1	19	12	3	15	14	10	24
60~69	8	8	16	9	5	14	11	8	19
70以上	9	9	18	13	7	20	16	5	21
総数	67	29	96	73	29	102	72	36	108

年齢区分別自殺者数の推移



(3) 死産

表1 妊娠期間別死産数

妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
満12週以上16週未満	18	36.7	24	40.0	42	38.5
満16週以上20週未満	13	26.5	25	41.7	38	34.9
満20週以上24週未満	6	12.2	11	18.3	17	15.6
満24週以上28週未満	3	6.1	0	0.0	3	2.8
満28週以上32週未満	3	6.1	0	0.0	3	2.8
満32週以上36週未満	1	2.0	0	0.0	1	0.9
満36週以上40週未満	5	10.2	0	0.0	5	4.6
満40週以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
総数	49		60		109	

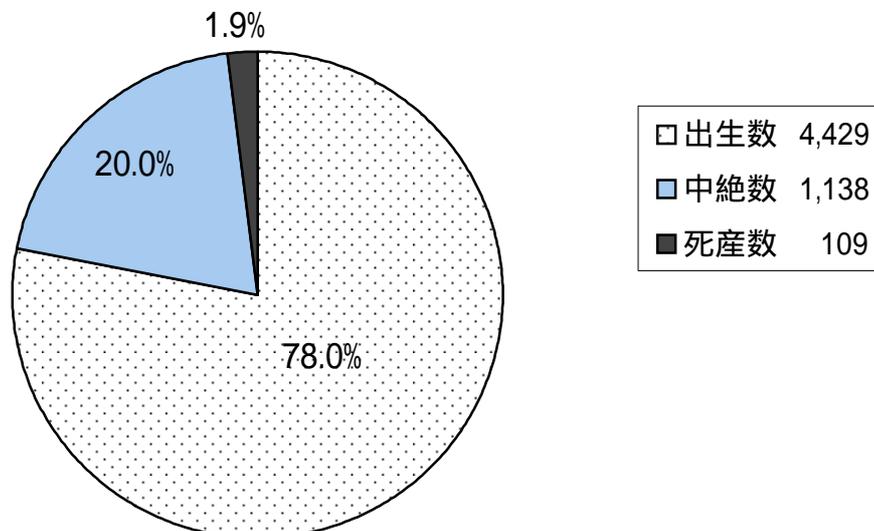
再掲(非嫡出子) 妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
満12週以上16週未満	1	25.0	11	34.4	12	33.3
満16週以上20週未満	2	50.0	17	53.1	19	52.8
満20週以上24週未満	1	25.0	4	12.5	5	13.9
満24週以上28週未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
満28週以上32週未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
満32週以上36週未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
満36週以上40週未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
満40週以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
総数	4		32		36	

表2 死産率

区分	死産率	自然死産率	人工死産率	死産率(嫡出子)	死産率(非嫡出子)
2008	24.0	10.8	13.2	16.6	246.6
2007	24.0	10.6	13.4	14.8	264.7
2006	28.7	10.1	18.6	16.5	278.8
2005	29.8	11.3	18.5	16.7	339.5
2004	29.8	11.2	18.6	16.3	333.3

注)死産率は人口千人対である。

表3 出生関連数値の割合



(4) 婚姻

表1 平均婚姻年齢及び夫妻の年齢差

(単位:歳)

区分	全婚姻		初婚		年齢差	
	夫	妻	夫	妻	全婚姻	初婚
福山市	31.5	29.4	29.3	27.8	2.1	1.5
広島県	31.6	29.4	29.7	28.0	2.2	1.7
全国	32.2	29.9	30.2	28.5	2.3	1.8

表2 初婚,再婚の内訳

(単位:人)

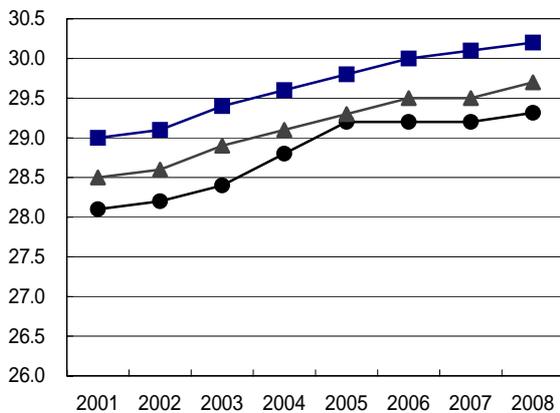
区分 年 齢	初婚		再婚		全婚姻	
	夫	妻	夫	妻	夫	妻
16～19歳	38	85	0	0	38	85
20～24歳	438	576	11	27	449	603
25～29歳	861	942	56	74	917	1,016
30～34歳	562	489	119	102	681	591
35～39歳	216	161	124	98	340	259
40～44歳	62	29	60	59	122	88
45～49歳	18	5	50	27	68	32
50～54歳	12	2	38	24	50	26
55～59歳	5	0	31	19	36	19
60～64歳	2	1	13	7	15	8
65～69歳	0	0	13	8	13	8
70歳以上	0	0	9	3	9	3
総数	2,214	2,290	524	448	2,738	2,738

表3 平均婚姻(初婚者)年齢の推移

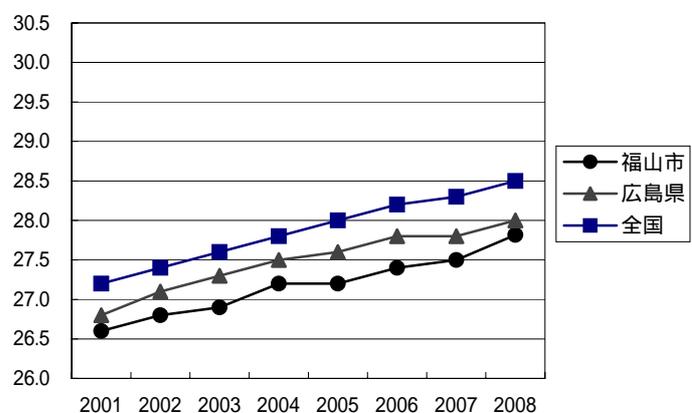
(単位:歳)

区分		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
福山市	夫	28.1	28.2	28.4	28.8	29.2	29.2	29.2	29.3
	妻	26.6	26.8	26.9	27.2	27.2	27.4	27.5	27.8
広島県	夫	28.5	28.6	28.9	29.1	29.3	29.5	29.5	29.7
	妻	26.8	27.1	27.3	27.5	27.6	27.8	27.8	28.0
全国	夫	29.0	29.1	29.4	29.6	29.8	30.0	30.1	30.2
	妻	27.2	27.4	27.6	27.8	28.0	28.2	28.3	28.5

夫の平均初婚年齢



妻の平均初婚年齢



(5) 離婚

表1 同居期間別にみた離婚件数・平均同居期間

同居期間	2008		2007		2006		2005	
	離婚件数	割合(%)	離婚件数	割合(%)	離婚件数	割合(%)	離婚件数	割合(%)
1年未満	65	7.9	59	6.9	62	7.0	67	8.2
1年以上2年未満	70	8.5	76	8.9	67	7.5	82	10.0
2年以上3年未満	63	7.7	81	9.5	71	8.0	79	9.7
3年以上4年未満	60	7.3	51	6.0	72	8.1	65	8.0
4年以上5年未満	51	6.2	51	6.0	58	6.5	45	5.5
5年未満	309	37.7	318	37.3	330	37.1	338	41.4
5年以上10年未満	197	24.1	212	24.9	224	25.2	201	24.6
10年以上15年未満	118	14.4	109	12.8	113	12.7	102	12.5
15年以上20年未満	77	9.4	80	9.4	90	10.1	78	9.5
5年以上20年未満	392	47.9	401	47.0	427	48.0	381	46.6
20年以上25年未満	52	6.3	59	6.9	61	6.9	46	5.6
25年以上30年未満	36	4.4	37	4.3	36	4.0	24	2.9
30年以上35年未満	15	1.8	25	2.9	20	2.2	16	2.0
35年以上	15	1.8	13	1.5	16	1.8	12	1.5
20年以上	118	14.4	134	15.7	133	14.9	98	12.0
不詳	55		67		51		53	
総数	874		920		941		870	
平均同居期間(年)	10.0		10.1		10.1		9.1	

注)割合は総離婚件数(同居期間不詳を除く)に占める同居期間別の離婚割合である。

(6) 参考

表1 不慮の事故の死亡数及び死亡率(人口10万人対)

年齢	窒息	転倒・転落	溺死	交通事故	火災	有害物質	その他	総数	死亡率	割合(%)
0~9	2	0	1	0	0	0	0	3	6.7	11.5
10~19	1	0	0	2	0	0	0	3	6.6	37.5
20~29	0	0	1	0	0	0	0	1	1.9	5.6
30~39	0	0	0	3	0	0	1	4	5.9	10.3
40~49	0	0	1	3	0	0	1	5	9.1	7.6
50~59	4	3	1	2	2	0	2	14	21.3	5.8
60~69	4	1	5	7	1	0	6	24	37.9	4.4
70~79	7	7	14	7	4	0	7	46	105.0	4.8
80以上	14	19	5	3	1	1	14	57	210.1	2.6
男性	21	19	10	19	5	1	21	96	42.6	4.4
女性	11	11	18	8	3	0	10	61	25.5	3.1
総数	32	30	28	27	8	1	31	157	33.8	3.8

注1)「溺死」は「不慮の溺死及び溺水」,「火災」は「煙,火及び火災への曝露」,
「有害物質」は「有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露」である。

2)割合は年齢階級ごとの総死亡数に対する不慮の事故死の割合である。

表2 結核の死亡数及び死亡率(人口10万人対)

区分	死亡数(人)			死亡率		
	2008	2007	2006	2008	2007	2006
福山市	7	6	7	1.5	1.3	1.5
広島県	54	60	60	1.9	2.1	2.1
全国	2,220	2,194	2,269	1.8	1.7	1.8